

相談事例

ID: 02-01-012

相談タイトル

自宅屋根瓦の修繕工事について

Q: ご相談内容

台風の影響で雨漏れが心配なため、屋根瓦の補修工事を33万円で契約した（平瓦ズレ止め13坪、棟瓦固定8m、その他、計30万円+消費税）。昨日工事に来たが、足場を組む程ではなく（三連の梯子を使用）、作業員が1人で来て1日で完了する程度の工事だった。近隣の住宅でも屋根工事をしている家があり、その家は瓦を全部剥がしてやり直して150万円だったと聞いた。全部やり直して150万円と比べるとうちの工事は高すぎるのではないか。漆喰を剥がして針金を巻いた個所も少し雑な気がする。今日、再度工事した部分の確認に来る予定になっており、その時に工事代金を支払う予定だが気になる個所については伝えても良いか。工事費用についても交渉してみても良いか。

A: 回答

契約書類を確認していただき、工事金額33万円の内訳内容の工事が実施されているか、面積や長さなどをチェックしていただき、それぞれの工事項目について施工単価が妥当であるかを調査・確認することとなります。また、工事の出来ばえについて、気になる部分については、施工業者に質問し、必要な補修工事は求めて下さい。工事単価や工事費用面についての妥当か否かの判断は、他社に同等の工事をした場合の費用を見積もっていただき判断することになると考えます。施工業者に質問や交渉を行うこと自体は問題ないことと思います。